

木庭中尾養林山峯泉寺

鎮守神社の鳥居をくぐると、正面右側に通称御観音堂、菊池33観音の一つの24番札所「養林山峯泉寺」(菊池市史では8番札所)があり、聖観世音菩薩が祭られています。

城越前守武顕建立の禅寺といわれ「文化元年(1804年)甲子卯月18日東福寺弟子連形」と石柱に記銘されています。



認定番号第ふるさとH24-11号 推薦者 上木庭区

中尾鎮守神社

中尾鎮守神社は、下段の拝殿と上段の神殿で形成されており、地形をうまく利用した珍しい造りになっています。

古くから筋の神様として伝えられている珍しい神社で、九州一円から筋を患った人がお参りに来られます。地元では世間に筋の神様としての知名度が高まるよう大切にされています。



認定番号第ふるさとH24-12号 推薦者 上木庭区

菊池南中学校 平成24年度卒業 藤島健太郎

いじめ問題について

現代の日本ではいろいろなことが起こっている。その中でも特にいじめ問題を毎日のようにテレビや新聞で見かける。

特に最近の二コースで最もひどいのは、滋賀県大津市の中学校でおきた、いじめ問題である。3人で1人をいじめる。またそれを先生は見ても見ぬふりをする。さらに教育委員会は知らないふりをして無責任。こんな人間でいいのかがいじめている人はどういう気持ちでいじめているのか。疑問で仕方ない。他にも、いろいろないじめが全国には起きている。例を挙げると、暴力、インターネットなどで文句を言いつける言葉の暴力、無理やり万引きをさせるなど、その他いろいろ。

こんなことは絶対に許されない。加害者は、悪ふざけでやったつもりで平気かもしれないが、被害者はちよつとしたことでも、とても心が傷つき、折れてしまう。不安でしょうがない。そして被害者が、最後にたどりついてしまう道は「自殺」という

道である。「自殺」自ら命を亡くすこと。好きでやっているわけではない。この道しかなかったからだ。周りの人はどう思っているのだろうか。苦しいのは、被害者はもちろん、親や親族や友人。特に親としては、必死に育ててきた我が子がこのような形で亡くなってしまふ。これが自分だったらと考えると、悲しみといらだちで頭をかかえる。このような出来事は絶対にあつてはいけない。

今、自分が通う中学校にはいじめはあるのだろうか。もし、ないといつても、それは本当になんと言いつけるのだろうか。また、自分たちは気付いていないけど、苦しんでいる人はいないのだろうか。いろいろなことを考えることがある。また個人的に、自分の友達を傷つけていないか気付いていないだけかもしれない。笑っているけど、それは本当の笑顔だろうか。本当は苦しいが、ごまかすために笑っているかもしれない。

これらのことを通して、自分たちが通う中学校では「いじめゼロ」を目指したい。具体的には、全校生徒が誰に対しても本音を言い合える生徒の関係でありたい。そうすることで、一人一人の笑顔が本当の笑顔になって、笑顔あふれる学校になるに違いない。

このように、いじめゼロを目指すにあたって、少しでも苦しい思いをしている人がいたら相談にのったり、助け合ったり、さらに先生方たちにも本気になって考えてほしいと思う。

標語

せかいじゅう えがおいっぱい つくりたい
菊池小学校4年 こがこのみ
自分から 心をつたえて つながって
菊池小学校6年 ごとうけんたろう



菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968(23)1155

編物・縫物・陶器 手づくり三人展

期間 9月1日(日)~8日(日)

他にないオリジナルの品を作って53年になります。お客さまに喜んでいただくのがうれしくて制作に励んでいます。(即売もします)



第3回上野忠昭写真展

「各地の風景&インド文化の雄大さ」

期間 9月10日(火)~29日(日)

子ども時代に見た、遊んだ、美しい川・山・海がだんだんと少なくなっているように思えます。でもまだ探せば美しい風景が残っていました。これらの風景は守っていかねばと思っています。



開館時間 午前9時~午後6時

※期間中の休館日はありません。

自然を感じながらウォーキング

「フットパス」をご存知ですか?

イギリスが発祥の「森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと」。日本でも各地で地域の特徴を生かした魅力的なフットパスが整備されています。

熊本ではフットパスの全国大会が今年11月に開催予定。菊池でも七城や泗水でコースづくりが行われるなど、にわか盛りに盛り上げられています。

本市の水源地地区では、自然を感じながら地域探索できるコースを整備しています。現在、水源の自然や民家、歴史などを身近に感じる約3コース(所要時間約1時間)のコースが体験できます。

森林浴を楽しみながら健康づくりができる菊池の地域探索「フットパス」。みなさんも楽しみませんか? 詳しくはお問い合わせください。



棚田の風景

龍門地区でのフットパスモニター

韓国発見シリーズ ③5 金(キム)は金です

「金」は韓国には



菊池市役所 国際観光マネージャー 金 相廷さん

2000年に行われた韓国の「国勢調査」によれば、韓国において「金」という苗字の人は992万6千人で人口全体の21.6%に達した。韓国には金さんがなぜこんなに多いのか? ある人は「金氏が歴史に登場して長いから」と言うがこれはちよつと違う。金氏より先に韓国の歴史に登場した朴氏は、統計によると389万5千人で8.5%に過ぎない。歴史に登場してから長短は関係無いようである。

高麗時代(918~1392年)と朝鮮時代(1392~1919年)の歴史を見ると、金の苗字が特に多い理由が分かる。それは近隣の外国人が帰化した時に金の苗字を使ったということだ。

「朝鮮王朝実録」によれば、帰化した中で一番多いのは満州の女真族からの金さんだ。朝鮮王朝4代目の世宗大王は、帰化した女真族数百人に金の苗字を与えた。それは、12世紀の女真族アゴールタ王の先祖が新羅から満州に移住した「金ハムボ」だつ

たからであり、それで女真族は帰化する前から金を使っていた可能性もある。その他にも中国の唐や明時代に帰化した金さんもあるという。また、日本人が帰化したという記録もある。

さらに、韓国南部の慶尚北道(キョンギョクド)友鹿地域の金氏を先祖にもつ金さんは、豊臣秀吉の時代、朝鮮出兵した日本軍の中から帰化したと伝えられている。今でもこの地域にその子孫が暮らしており、日本の有名な作家、司馬遼太郎もその村を訪れ、村人の先祖について調査したという。

わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

大塚惟忠水彩画展 大塚惟忠

期間 ~9月16日(月)

絵を描き始めて丸1年になります。現在老人ホームに生活しています。多数の皆さんのお越しをお待ちしています。

ウェルシティ熊本フォトクラブ写真展

期間 9月18日(水)~29日(日)

次世代に残したい美しい自然や風景を記録しました。今回は北海道・美瑛シリーズです。ご高覧戴ければ幸いです。

【まちかど資料館・企画展示室】

菊池市の巨樹・名木展~菊池市の歴史を観続けてきた巨樹がここに生きている~

期間 ~12月1日(日)

菊池高校正門の脇にたたずみ、樹齢650年を誇る椋の巨木「將軍木」、菊池氏14代武士公の詩にまつわる寺小野の「墨染桜」、上霍神社とも呼ばれる七城町辺田の「妙見の樟」など、菊池には歴史ある古木・名木が数多く残されています。今回はその一部をご紹介します。

※休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)